

令和7年度 第2回郡山市総合教育会議 次第

日時：令和8年2月12日（木）13時30分～14時30分

場所：郡山市役所 庁議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 議 題

「選ばれるまち」に向けた教育施策について

4 閉 会

令和7年度 第2回郡山市総合教育会議 出席者名簿

役職名	氏名
市長	椎根 健雄
教育長	早崎 保夫
教育長職務代理者	藤田 浩志
教育委員	阿部 亜巳
教育委員	見越 大樹
教育委員	佐々木 貞子

(敬称略)



【備考】開催方式：対面会議 会議公開：YouTube配信

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第一条の四第六号に基づき公開

次の100年を拓く教育の「羅針盤」第4期郡山市教育振興基本計画（2025.4～2029.3）

一人一人のウェルビーイングと「学び」を高める郡山の教育

2026(R8)当初予算額 7,088,138千円
(R7年度: 5,385,751千円、対前年度比: 1,702,387千円増)

【事業展開の考え方】
○関連法令等（憲法、教育基本法、社会教育法、図書館法、博物館法、子ども基本法、子ども・若者育成支援推進法、子どもの権利条約、SDGs、カーボンニュートラル、デジタル田園都市国家構想等）
○本市の計画（郡山市総合計画、第4期郡山市教育振興基本計画等）
上記に基づき、「**学びの環境の充実及び人材の育成**」と「**安全・安心で持続可能な施設の整備**」を推進

・児童生徒の社会参画意識の醸成や社会教育分野におけるDXを推進し、全世代の「観たい・読みたい・学びたい」に応えるための教育学習基盤の充実を図る。
・学校や社会教育施設を長寿命化、気候変動対応型に整備する。また、今後の人口推移を踏まえた施設の適正規模・適正配置（複合化や統廃合）に努める。



令和8年度予算編成基本方針 (1) 選ばれるまち (2) 暮らしたの充実・笑顔になれるまち (3) 経済の活性化

質の高い教育で子どもたちの未来を支える 学都こおりやま

学校教育環境の充実 当初予算内示額5,770,006千円

◆**施策の方向** ～次代の担い手育成と学校施設の整備～
・児童生徒の社会への参画意識を醸成し、次代を担う人材を育成
・児童生徒にとって安全・安心で快適な教育環境を整備

1 **児童生徒の主体的な社会参画の促進**
(1) **持続可能な地域の創り手の育成**
◆郡山ユースカウンシルの開催 (342千円)
・児童生徒の意見を教育施策等に生かす機会（ワークショップ）の創出

2 **新しい時代の学びの実現に向けた学校教育施設の整備**
(1) **学校施設の長寿命化と気候変動への対応 (3,323,394千円)**
◆学校施設の長寿命化改修工事の推進 (3,277,551千円) ※芳賀小・ほーびの浸水対策実施
工事(校舎) 4校 大成小(4期)芳賀小※(4期)小山田小(3期)柴宮小(新規)
工事(体育館) 2校 行徳小、安積中
設計委託(校舎) 2校 安積中、大槻中
設計委託(体育館) 2校 芳賀小、富田東小
◆太陽光発電設備の設置 (4,126千円)
・再生可能エネルギーを活用した脱炭素化の推進、環境教育への活用
設計委託 2校 安積一小、行徳小(令和9年度以降工事予定)
※小山田小学校舎長寿命化改修工事において太陽光発電設備を設置
※安積中、大槻中学校舎長寿命化改修設計委託において太陽光発電設備設置を検討
◆体育館に気化熱冷風機を導入 (41,717千円)
・熱中症対策の強化と避難所環境改善を図る
設置台数19校(各校2台)計38台(令和7年度実績29校計58台)

(2) **安全・安心で快適な学校施設の整備・管理 (456,050千円)**
◆トイレ洋式化の推進 (64,149千円) (令和10年度完了予定※長寿命化対象校除く)
・屋内運動場改修4校:行徳小、明健小、柴宮小、郡山三中※校舎は令和6年度完了
◆学校用務員業務の民間委託の推進 (391,901千円)
・配置校 74校(小学校47校、中学校25校、義務教育学校2校)

(3) **公共施設等総合管理計画の推進**
◆小中学校の統廃合検討及び実施
・令和7年度未閉校 2校 河内小、多田野小堀口分校

生涯学習環境の充実 当初予算内示額892,940千円

◆**施策の方向** ～ウェルビーイングな『学び』環境の推進～
・人生100年時代に対応した「市民の生涯学習力」の向上を支援
・地域全体で取り組む子どもの学びや育ちを支援

1 **生涯を通じた学びの推進**
(1) **全世代アクティブラーニングの環境づくり**
◆公民館の定期講座事業 (25,487千円)
・各ライフステージや地域課題等に対応した定期講座の開催
⇒「市民企画講座」の実施(ゼロ予算)
市民が日頃の関心や地域課題をもとに職員と協働して講座を企画・運営
⇒「転入女性のはやまーゼ教室」等の実施
郡山の地理歴史、文化、食などを学びながら仲間づくりを図る講座の対象を転入女性から学生及び留学生などへも拡大
◆生涯学習情報配信事業 (1,934千円)
・生涯学習に特化した情報発信ツールの活用
⇒「生涯学習ポータルサイト」「郡山まなびLINE」運用等
◆生涯学習支援事業 (2,685千円)
・市民の生涯学習の機会の確保と学びの場を提供する
⇒「広域圏高校生の学びの広場」「生涯学習オープンラーニング」

(2) **社会全体で取り組む子どもの学びや育ちの支援**
◆地域学校協働活動推進事業 (11,835千円)
・学校と地域が連携し、子どもの成長を支える教育環境を醸成する。
◆家庭教育ふれあい事業 (1,363千円)
・未就学児親子を対象とした学級(広場)の開催及び子育てサポーターの育成

2 **社会教育施設の機能保全と充実**
◆ふれあいセンター・総合学習センター・公民館の改修事業 (525,608千円)
・公民館機能の維持・向上のための老朽化対策・長寿命化等の実施
◆美術館の長寿命化改修事業 (ゼロ予算)
・令和7年度実施の劣化調査をもとに基本構想を策定

読書活動・文化芸術活動の充実 当初予算内示額425,192千円

◆**施策の方向** ～DX推進と施設間協業による生涯学習力の形成～
・「知の拠点」としての図書館及び「文化と芸術の継承発展・創造の拠点」としての美術館における「DX」の推進
・施設間連携及びMLA連携を図り、「生涯学習都市こおりやま」の実現に向け、地域ニーズに対応可能な特色あるサービスを展開

1 **次世代の学びと成長のための支援体制**
(1) **社会教育施設の連携**
◆広域圏図書館の紹介(SNS・情報誌)(ゼロ予算)
・「こおりやま広域圏」内図書館を紹介し相互利用促進のための広報誌を作成
◆MLA連携(美術館、中央図書館、中央公民館、歴史情報博物館)の推進
・各館間における連携事業の展開や情報発信、及び各館が収集する資料の共同展示やアーカイブの共有活用・公開

(2) **ICTを活用した学習支援等**
◆GIGAスクールによる「電子図書館」の利活用 (7,053千円)
◆LINE連携による図書館サービスの充実 (436千円)
◆オンラインミュージアムの実施(美術館)
・ICT(全館Wi-Fi、収蔵品データベース、音声ガイドシステム等)を活用した小中学校等へのオンライン鑑賞学習の推進及び市民の鑑賞機会の向上
・美術館常設展の動画配信やSNSを活用した情報発信

2 **文化芸術活動の振興**
(1) **文化・芸術活動の充実**
◆美術館展覧会等活動推進事業 (74,595千円)
・優れた美術品と出合い体感できる展覧会の開催
⇒「北斎・広重 大浮世絵展」(福島DCとの連携)等
・学校等と連携した芸術鑑賞・造形体験事業の開催
⇒「風土記の丘の美術展」「風土記の空」「ワークショップ」等

(2) **読書活動の推進**
◆ピリオバトルの開催 (21千円)
・読書活動推進の取り組みとして小学生を対象に実施
◆レクチャーコンサートの開催 (3,000千円)
・本と音楽を通して豊かな人間性を育み全ての人に質の高い教育を提供

「選ばれるまち」に向けた教育施策について



第2回総合教育会議 資料2
2026/2/12 教育総務部

1 「広域圏高校生の学びの広場事業」について 259万円

事業目的

高校生等の「学びたい」を応援しながら「人づくり・地域づくり」をコンセプトに掲げ、中央公民館に「学びの広場」を設置し、高校生等に学習スペースを提供するとともに、柔軟な発想を持つ若者世代を中心としたコンソーシアムを組織し、地元企業や大学、一般市民との繋がりを通じて、新たな価値を生み出し、人材の育成や地域の活性化等を目的とする。

愛称：「ほぼいえ」（高校生が「ほぼ家のような学びの場としたい」との意味を込め命名。）

事業開始：令和6年度

予算額：R6 5,420千円、R7 1,853千円 ※広域圏特別交付税対象 8/10

実施内容

▶ 学習室（つどう）

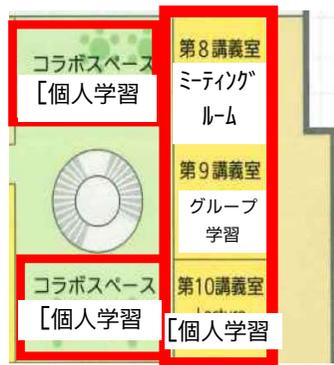
広域圏の高校生等を対象とした学習室の運営（いつでも集える場の提供）

▶ 情報交流（まなぶ）

学生に有益な情報を提供するセミナー、ワークショップ等の開催（地元企業の活動・魅力の発見）
（大学、地域の大人とのマッチング）

▶ 交流と学びあい（むすぶ）

コミュニティ育成、利用者の中から運営参画人材の発掘（高校生段階での地域愛の醸成）
（人と人、地域と人、団体と団体をつなぐ創り手の育成）



<中央公民館3階>

実施場所

郡山市立中央公民館 3階 講義室及びコラボスペース

受託企業

FindValue株式会社（郡山市緑町9-12） 代表取締役COO 大川 翔

事業実績

【学習室】（平日 15:30～20:30）（土・日・祝等 9:00～20:30）

R6 期間：7/29～3/31 利用者：4,816名（登録者：833名）

【企画事業】（個別キャリア相談、地元企業との交流、国会議員との懇談、またねイベント など）

R6 25回、767人参加

▶受託企業により、行政だけに頼らない仕組みづくりのため「クラウドファンディング」を実施し、応援金を運営資金に充当



2 郡山市立美術館（美術館展覧会等活動推進事業）について 7,459万円

施設概要

郡山市街から安達太良山を望む丘陵地に位置し、豊かな自然に囲まれた環境のもと、平成4年11月に開館した。建物は、建築家・柳澤孝彦が設計し、第35回BCS建築賞および公共建築百選に選ばれ、四季折々の景観と庭園も魅力の一つとなっている。



令和6年度総利用者数		148,060人	
内訳	展覧会観覧車数	常設展観覧	43,365人
		企画展観覧	83,550人
教育普及事業参加者数		21,145人	

◆県内市・中核市の美術館数 ※令和8年2月1日現在（登録博物館、博物館相当施設に限る）
県内：2市（2美術館）※いわき市・喜多方市 中核市：27市（31美術館）

事業概要 <令和8年度>

	令和8年												令和9年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
企画展	北斎・広重 大浮世絵展 ～2大巨匠！夢の競演～ （実行委員会形式）			夢は叶えるもの ターシャ・テューダー 人生の軌跡展			うつりゆく自然を描く 小野竹喬の世界展	雪村特別展示	アート・アンド・クラフトと デザイン ウィリアム・モリスからフランク ロイド・ライトまで	柴田敏雄・写真展（仮称） 西野康造・彫刻展（仮称）					
風土記展				第24回風土記の丘の美術 展（市内小学生）			第18回風土記の空（市 内中学生）								
教育普及事業	・美術文化講座年回			・ワークショップ年4～6回			・ミュージアム・シアター年4～6回			・ミュージアム・コンサート年回			・その他		
常設展	令和7年度第4期	第1期		第2期			第3期			第4期					



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》



小野竹喬《野辺》

2026(令和8)年度 学校教育重点施策等

【予算編成等基本方針】
 (2) 暮らしの充実・笑顔になれるまち
 子どもから高齢者、障害のある方まで誰もが安心して暮らせるよう、福祉、教育、医療、防災など暮らしの質を高める。



第2回総合教育会議
 資料3
 2026/2/12 学校教育部

○当初予算計上額 51億807万円 ※人件費除く (前年度比 +10億2,393万円 25.1%増)

本市の教育課題
 ○学び方・教え方変革 ○学力向上
 ○体力向上・肥満防止 ○地域連携
 ○いじめ防止、不登校、特別な支援を要する児童生徒対応 ○学区再編
 ○教職員の働き方改革 (負担軽減)

第4期 郡山市教育振興基本計画 (2025~29)
 「ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造」
 ○「一人一人のウェルビーイングと『学び』を高める 郡山の教育」
目指す郡山の子どもの像
 高い志を持って自立し、他と協働して未来を拓く子ども

2026郡山市学校教育推進構想
「質の高い教育で子どもたちの未来を支える 学都こおりやま」
 ○学び続ける力・確かな学力の育成 ○どの子も思う存分学べる環境づくり
 ○人権尊重と豊かな心の育成 ○危機管理能力及び体力・運動能力の向上
 ○連携教育の推進

日本国憲法
 ○第26条第1項
 「その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利」
第4期 教育振興基本計画 (2023~27)
 ○持続可能な社会の創り手の育成
 ○日本社会に根差したウェルビーイングの向上

施策の基礎となる各種データ (児童生徒数・学級数、特別支援学級・通級指導教室児童生徒数、不登校人数・いじめ認知件数、0~18歳人口、教職員の長時間勤務状況)



「児童生徒の居場所づくり」推進 1,973万円 (16.7%) 市民部 児童部 保健福祉部

●**いじめ防止対策**
 ○郡山市いじめ問題対策連絡協議会等条例制定 (2022~)
 ○郡山市いじめ防止基本方針策定 (2014~)
 ○いじめ問題対策連絡協議会等各種会議開催
 ○各種教材等作成
 ・いじめ防止指導用リーフレット作成
 ・GIGAワークブックこおりやま改訂

●**不登校等対策**
 ○教育支援センター事業
 ・教育支援センター (旧適応指導教室) ・通級指導教室
 ・学校、家庭訪問

●**特別支援教育対策**
 ○小中学校特別支援教育派遣事業
 ・補助員、支援員配置 ・巡回訪問相談 ・通級指導教室

学校教育部 当初予算5つの重点項目 51億807万円

「児童生徒の居場所づくり」推進	「教職員の資質向上」推進	「教職員の働き方改革」推進	「学びのDX」推進	「学びの環境整備」推進
1,973万円	2,398万円	2,976万円	15億7,631万円	34億5,829万円

「教職員の働き方改革」推進 2,976万円 (6.0%) 保健福祉部 子ども部 文化スポーツ観光部

●**学校支援スタッフ配置**
 ・SC (スクールカウンセラー)
 ・SW (スクールソーシャルワーカー)
 ・SSS (スクールサポートスタッフ)
 ・特別支援教育補助員、支援員
 ・特別支援教育アドバイザー
 ・AET (英語指導助手) ・学校司書
 ・複式学級補助員
 ・ICT支援員
 ・スーパーティーチャー (教科専門員) ・部活動指導員
 ・医療的ケア児対応看護師 ・市費栄養士

●**その他働き方改革推進**
 ○統合型校務支援システム等の効果的活用 (再掲)
 ○教職員安全衛生推進会議開催
 ○各種通知作成
 ・安全衛生推進日より ・働き方改革リーフレット
 ○市立学校部活動等のあり方に関する指針策定 (2018~)
 ○部活動地域展開モデル事業 (2023~)
 ○部活動地域展開体制整備 (2024~)

「市立学校の最適化」推進

●**次の100年を見据えた市立学校最適化の検討**
 ○学校統合に係る地域要望対応 (2026.4逢瀬地区、2027.4中田地区)

「教職員の資質向上」推進 2,398万円 (1.3%) こおりやま広域圏

●**各種研修開催 (教育研修センター)**
 ○教職員研修開催
 ・基本研修 ・職能研修 ・専門研修 ・セミナー研修
 ・出前講座 ・教師塾
 ○特別研修開催
 ・国内委託研修 ・公立学校教職員研究物展
 ・「郡山の教育」実践発表会開催
 ○教職員スキルアップ研修
 ・研修視察、講師旅費 ・書籍購入費

「学びのDX」推進 15億7,631万円 (121.9%) 政策開発部

●**教育DX (教育のDX推進事業等) 拡充**
 ○タブレット端末・PC等整備
 ・児童生徒用タブレット更新 (9億3,320万円)
 ○デジタル教科書等アプリケーション整備
 ・デジタル教科書 ・授業支援アプリ ・翻訳アプリ等
 ○インターネット環境整備
 ・高速通信回線、無線アクセスポイント運用
 ○GIGAスクール運営支援センター運営
 ○CBT実施 (全国学力・学習状況調査デジタル化)
 ○統合型校務支援システム等の効果的活用 (2021~)
 ・高速プリンタ・デジタル採点ソフト活用

「学びの環境整備」推進 34億5,829万円 (4.6%) 総務部 財務部 建設部 農林工部 都市機構部

●**地域・関係団体等連携**
 ○学校運営協議会運営支援 (コミュニティ・スクール)
 ○幼小保連携 ・合同研修会開催 ・相互参観実施
 ・[郡山市版] 幼保小の架け橋プログラム (2026~)
 ○ICT関連企業連携 (学校教育DX推進等)

●**安全・安心環境整備**
 ○通学路合同点検実施 ○熱中症対策等各種通知発出

●**学校給食環境整備 拡充**
 ○学校給食費支援事業 (16億9,624万円) ・給食費全額公費負担 (2023.1~)
 ○中学校給食センター整備事業 (1億8,863万円)
 (PFI: 本体設計 直営: 進入路整備工事 (1期目: 南北)、国庫補助金返還) 等

●**学びの保証 拡充**
 ○奨学資金給与事業 (2,740万円) ○就学奨励援助

「選ばれるまち」に向けた教育施策について

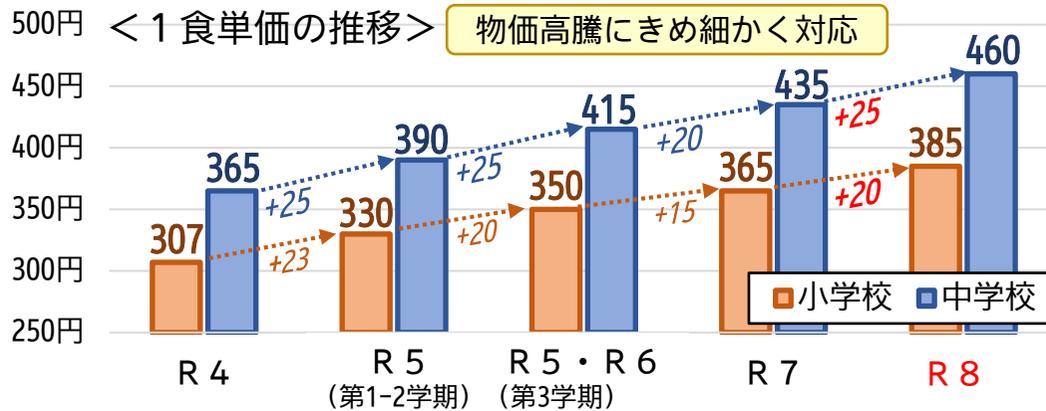
学校教育部施策：市立学校給食費全額公費負担（学校給食費支援事業）
こおりやま広域圏内の教職員研修（教職員等交流）



- 子育て世帯の経済的負担軽減を目的とした、学校給食費の全額公費負担を継続します。
- 教職員の資質向上を目的とした本市教職員研修について、広域圏内の教職員参加を継続します。

1 市立学校給食費全額公費負担 16億9,624万円

令和4年度3学期開始の市立学校給食費に係る全額公費負担について、1食単価を増額して継続します。



★国の給食費補助基準額(※)との比較

- ・国の支援基準額：5,200円/月・人
- ・市の公費負担額：6,300円/月・人 (+1,100円)

栄養バランスのとれたおいしい給食を提供
あさか舞100%使用等

※小学校給食を対象に「学校給食費の抜本的な負担軽減」をR8.4から開始予定

2 こおりやま広域圏内の教職員研修

令和元年度開始の本市教職員研修（専門研修）へのこおりやま広域圏市町村教職員参加について、継続します。

【広域圏講座参加者数】

市町村	R6	R7
合計(人)	178	208
須賀川市	49	78
田村市	49	37
本宮市	8	24
二本松市	17	21
大玉村	2	1
鏡石町	3	3
天栄村	10	9
猪苗代町	10	8
石川町	3	2
玉川村	0	0
平田村	1	1
浅川町	0	1
古殿町	0	0
三春町	20	12
小野町	3	9
磐梯町	3	2

【令和7年度こおりやま広域圏向け18講座】

- ・音楽科教育講座
- ・不登校・児童生徒理解講座
- ・道徳教育講座
- ・特別活動教育講座
- ・家庭科教育講座
- ・算数・数学科教育講座
- ・図画工作・美術科教育講座
- ・国語科教育講座
- ・いじめ防止講座
- ・通常学級における特別支援教育講座
- ・生活科教育講座
- ・プログラミング教育講座
- ・総合的な学習の時間教育講座
- ・社会科教育講座
- ・技術科教育講座
- ・外国語教育講座
- ・理科教育講座
- ・体育・保健体育科教育講座

+「郡山の教育」実践発表会
郡山市公立学校教職員研究物展

(学校管理課、教育研修センター)